

令和4年度 6月補正予算概要

- ・一般会計補正予算(第2号)

目

次

1	予	算	規	模	等	1			
	(1)	一	般	会	計	1			
	(2)	特	別	会	計	1			
	(3)	企	業	会	計	1			
2	一	般	会	計	予	算	概	要	2
	(1)	款	別	予	算	額	2		
	(2)	性	質	別	予	算	額	4	
	(3)	事	業	等	別	予	算	額	5
	(4)	個	別	事	業	概	要	7	

1 予算規模等

(1) 一般会計

補正予算規模は1億9,790万3千円の増額で補正後の予算額を242億2,790万3千円としました。

国・県の補助を活用した事業では、住民税非課税世帯等臨時特別給付金及び子育て世帯生活支援特別給付金の給付に係る事業費、4回目のコロナワクチン接種事業費、呼吸器機能に障がいのある人が使用する医療機器の非常用電源装置等購入費用の給付に係る事業費を新たに予算計上しました。また、コロナの影響による生活困窮世帯への自立支援金を支給延長するため予算を増額しました。

ふるさと納税を財源とした事業では、ロボットテクノロジージャパン小学生向け見学会への参加に係る予算を計上しています。加えて、陶業陶芸振興事業基金を活用した食と器の出逢い事業補助金の当初見込みを上回る申請状況に対応し予算を増額します。

その他、国・県と合同で実施する総合防災訓練に係る事業費、新たな常滑観光PRキャンペーンに係る事業費について予算計上しています。

(2) 特別会計

今回の補正はありません。

(3) 企業会計

今回の補正はありません。

《 会 計 別 予 算 規 模 》 (単位:千円)

会 計 別		補正前の額	補正額	補正後の額	
一 般 会 計		24,030,000	197,903	24,227,903	
特 別 会 計		11,177,250	0	11,177,250	
内 訳	国民健康保険事業	5,063,547	0	5,063,547	
	後期高齢者医療	853,832	0	853,832	
	介護保険事業	5,124,369	0	5,124,369	
	常滑駅周辺土地区画整理事業	135,502	0	135,502	
企 業 会 計		83,963,134	0	83,963,134	
内 訳	下 水 道 事 業	4,314,270	0	4,314,270	
	収 益 的	収 入	2,529,145	0	2,529,145
		支 出	2,385,732	0	2,385,732
	資 本 的	収 入	1,871,011	0	1,871,011
		支 出	1,928,538	0	1,928,538
	水 道 事 業	2,211,224	0	2,211,224	
	収 益 的	収 入	1,608,040	0	1,608,040
		支 出	1,398,835	0	1,398,835
	資 本 的	収 入	139,551	0	139,551
		支 出	812,389	0	812,389
	モーターボート競走事業	68,801,356	0	68,801,356	
	収 益 的	収 入	72,175,871	0	72,175,871
		支 出	68,315,162	0	68,315,162
	資 本 的	収 入	2	0	2
		支 出	486,194	0	486,194
	病 院 事 業	8,636,284	0	8,636,284	
収 益 的	収 入	7,287,215	0	7,287,215	
	支 出	7,630,498	0	7,630,498	
資 本 的	収 入	816,862	0	816,862	
	支 出	1,005,786	0	1,005,786	
合 計		119,170,384	197,903	119,368,287	

2 一般会計予算概要

(議案第36号)

(1) 款別予算額 (歳入)

(単位:千円)

款 別	補正前の額	構成比 %	補 正 額	補正後の額	構成比 %
1 市 税	12,294,941	51.2	0	12,294,941	50.8
2 地 方 譲 与 税	241,026	1.0	0	241,026	1.0
3 利 子 割 交 付 金	4,000	0.0	0	4,000	0.0
4 配 当 割 交 付 金	48,000	0.2	0	48,000	0.2
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	6,000	0.0	0	6,000	0.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	105,000	0.5	0	105,000	0.4
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,392,000	5.8	0	1,392,000	5.7
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	0.0	0	1	0.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	57,000	0.2	0	57,000	0.2
10 地 方 特 例 交 付 金	96,000	0.4	0	96,000	0.4
11 地 方 交 付 税	321,141	1.3	0	321,141	1.3
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10,000	0.0	0	10,000	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	44,433	0.2	0	44,433	0.2
14 使 用 料 及 び 手 数 料	359,148	1.5	0	359,148	1.5
15 国 庫 支 出 金	2,878,926	12.0	187,656	3,066,582	12.7
16 県 支 出 金	1,588,131	6.6	4,845	1,592,976	6.6
17 財 産 収 入	247,880	1.0	0	247,880	1.0
18 寄 附 金	46,047	0.2	0	46,047	0.2
19 繰 入 金 (うちボート基金)	864,255 (600,000)	3.6 (2.5)	5,402 (0)	869,657 (600,000)	3.6 (2.5)
20 繰 越 金	400,000	1.7	0	400,000	1.7
21 諸 収 入	1,275,271	5.3	0	1,275,271	5.3
22 市 債	1,750,800	7.3	0	1,750,800	7.2
計	24,030,000	100.0	197,903	24,227,903	100.0

※「19繰入金」の()は、ボートレース事業の収益を原資とする基金からの繰入金を内書きで示す。

(歳出)

(単位:千円)

款別	補正前の額	構成比 %	補正額	補正後の額	構成比 %
1 議会費	193,993	0.8	0	193,993	0.8
2 総務費	2,965,175	12.3	1,670	2,966,845	12.2
3 民生費	7,915,014	32.9	147,136	8,062,150	33.3
4 衛生費	2,707,862	11.3	46,485	2,754,347	11.4
5 労働費	34,217	0.2	0	34,217	0.1
6 農林水産業費	749,405	3.1	0	749,405	3.1
7 商工費	647,953	2.7	7,000	654,953	2.7
8 土木費	2,422,002	10.1	0	2,422,002	10.0
9 消防費	860,428	3.6	0	860,428	3.6
10 教育費	3,033,994	12.6	0	3,033,994	12.5
11 災害復旧費	5	0.0	0	5	0.0
12 公債費	1,986,065	8.3	0	1,986,065	8.2
13 諸支出金	388,836	1.6	0	388,836	1.6
14 予備費	125,051	0.5	△ 4,388	120,663	0.5
計	24,030,000	100.0	197,903	24,227,903	100.0

(2) 性質別予算額
(歳出)

(単位:千円)

区 分	補正前の額	構成比 %	補 正 額	補正後の額	構成比 %
義 務 的 経 費	10,531,474	43.8	4,480	10,535,954	43.5
人 件 費	4,101,456	17.1	0	4,101,456	16.9
扶 助 費	4,443,953	18.5	4,480	4,448,433	18.4
公 債 費	1,986,065	8.2	0	1,986,065	8.2
消 費 的 経 費	7,930,360	33.0	197,811	8,128,171	33.6
物 件 費	4,021,489	16.7	61,420	4,082,909	16.9
維 持 補 修 費	169,059	0.7	0	169,059	0.7
補 助 費 等	3,739,812	15.6	136,391	3,876,203	16.0
投 資 的 経 費	2,410,871	10.0	0	2,410,871	9.9
普 通 建 設 事 業 費	2,410,866	10.0	0	2,410,866	9.9
災 害 復 旧 事 業 費	5	0.0	0	5	0.0
失 業 対 策 事 業 費	0	0.0	0	0	0.0
そ の 他 経 費	3,157,295	13.2	△ 4,388	3,152,907	13.0
積 立 金	1,194,543	5.0	0	1,194,543	4.9
投 資 及 び 出 資 金	280,350	1.2	0	280,350	1.2
貸 付 金	119,796	0.5	0	119,796	0.5
繰 出 金	1,437,555	6.0	0	1,437,555	5.9
前 年 度 繰 上 充 当 金	0	0.0	0	0	0.0
予 備 費	125,051	0.5	△ 4,388	120,663	0.5
合 計	24,030,000	100.0	197,903	24,227,903	100.0

(3) 事業等別予算額

※ の項目は詳細別紙。補正前、補正後の額は各細節・事業の金額を表す。

(歳入)

(単位:千円)

款	項	目	細 節 名	補正前	補正額	補正後	内 容
15 国庫支出金	1	2	新型コロナウイルス ワクチン接種対策費 負担金	97,325	26,690	124,015	事業実施に係る負担金の増額 【⇒P12】
	2	2	地域生活支援事業費 補助金	22,053	2,240	24,293	事業実施に係る補助金の増額 【⇒P10】
	2	2	住民税非課税世帯等 臨時特別給付金給付 事業費補助金	0	70,000	70,000	事業実施に係る補助金の計上 【⇒P9】
	2	2	住民税非課税世帯等 臨時特別給付金給付 事務費補助金	0	916	916	事業実施に係る補助金の計上 【⇒P9】
	2	2	子育て世帯生活支援 特別給付金事業費補 助金(低所得世帯)	0	67,500	67,500	事業実施に係る補助金の計上 【⇒P11】
	2	2	子育て世帯生活支援 特別給付金事務費補 助金(低所得世帯)	0	515	515	事業実施に係る補助金の計上 【⇒P11】
	2	3	新型コロナウイルス ワクチン接種体制 確保事業費補助金	78,446	19,795	98,241	事業実施に係る補助金の増額 【⇒P12】
16 県支出金	2	2	地域生活支援事業費 補助金	11,026	1,120	12,146	事業実施に係る補助金の増額 【⇒P10】
	2	2	新型コロナウイルス 感染症サーフティ ネット強化交付金	544	3,725	4,269	事業実施に係る交付金の増額 【⇒P10】
19 繰入金	1	1	ふるさとづくり事業 基金繰入金	78,783	402	79,185	事業実施に係る繰入金の増額 【⇒P8】
	1	1	陶業陶芸振興事業基 金繰入金	38,069	5,000	43,069	事業実施に係る繰入金の増額 【⇒P13】
計				24,030,000	197,903	24,227,903	

(歳出)

(単位:千円)

款	項	目	事業名	補正前	補正額	補正後	内 容
2 総務費	1	8	ロボットテクノロジー ジャパン2022関係費	0	402	402	県国際展示場で開催されるイベント への小学生の送迎費用の計上 【⇒P8】
		11	総合防災訓練費	114	1,268	1,382	国県市合同の防災訓練となり規模が 拡大した事に伴う事業費の増額 【⇒P8】
3 民生費	1	1	住民税非課税世帯等 臨時特別給付金給付 費	0	70,000	70,000	令和4年度に新たに住民税非課税と なった世帯等への給付金給付事業 費の計上【⇒P9】
		1	住民税非課税世帯等 臨時特別給付金給付 事務費	0	916	916	住民税非課税となった世帯等への給 付金給付事業に係る事務費の計上 【⇒P9】
		2	障害者日常生活用具 給付等事業費	12,540	4,480	17,020	障がい者日常生活用具の給付対象 品目追加による事業費の増額 【⇒P10】
		6	生活困窮者自立 支援金支給事業費	544	3,725	4,269	自立支援金の申請期限延長に伴う 事業費の増額 【⇒P10】
		2	子育て世帯生活支援 特別給付金給付費 (低所得世帯)	0	67,500	67,500	低所得の子育て世帯への給付金 給付費の計上 【⇒P11】
		2	子育て世帯生活支援 特別給付金給付事務 費(低所得世帯)	0	515	515	低所得の子育て世帯への給付金 給付事務費の計上 【⇒P11】
		4 衛生費	1	2	新型コロナウイルス ワクチン接種体制 確保事業費	78,446	19,795
2	新型コロナウイルス ワクチン接種事業費			88,048	26,690	114,738	ワクチンの4回目接種に係る事業費 の計上に伴う増額 【⇒P12】
7 商工費	1	3	食と器の出逢い事業 補助金	2,000	5,000	7,000	当初見込みを上回る補助金申請が 想定されるため増額 【⇒P13】
		7	観光戦略プラン 事業費	12,521	2,000	14,521	名鉄が実施する常滑観光PRキャン ペーンの関係事業費計上による増額 【⇒P13】
14 予備費	1	1	予備費	125,051	△ 4,388	120,663	予算整理
計				24,030,000	197,903	24,227,903	

(4) 個別事業概要

2款 総務費 1項 総務管理費 8目 企画費

新規 ロボットテクノロジージャパン2022関係費 企画課

ロボットテクノロジージャパン小学生向け見学会に参加します

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ふるさと基金	一般財源
補正前	0	0	0	0	0	0
補正額	402	0	0	0	402	0
補正後	402	0	0	0	402	0

【補正事業の概要・理由】

6月30日から7月2日に国際展示場で開催される産業用ロボットの展示会「ロボットテクノロジージャパン2022」の主催者から急ぎよ、地元・常滑市の小学生向け見学会の提案がありました。

国際展示場が立地するという、常滑市ならではの強みを生かした「学び」、「気づき」のきっかけになることから、希望する小学校が参加できるよう、会場までの移動に必要なバスの費用を市が負担します。

【展示会について】

ものづくり産業が集積する中部地域のメーカーに向けて、産業用ロボット等のメーカーが出展する大規模な展示会です。

【見学会について】

- ・実施日 7月1日(金)
- ・参加校 三和(5年)、鬼崎北(6年)、常滑西(6年)
- ・内 容 出展企業の協力により、製品の実演や小学生向けの解説などを実施



【事業費】

- ・貸切バス使用料396千円+高速料金6千円=402千円(6台分)

2款 総務費 1項 総務管理費 11目 防災諸費

総合防災訓練費

**防災危機
管理課**

国・県と合同で総合防災訓練を実施します

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	114	0	0	0	0	114
補正額	1,268	0	0	0	0	1,268
補正後	1,382	0	0	0	0	1,382

【補正事業の概要・理由】

市内でも南海トラフ地震の発生が危惧され、市民の関心が高まっています。そのため大規模地震及びこれに伴う津波を想定した総合防災訓練を国・県の関係行政機関、市、自主防災会等の関係機関が合同で実施します(常滑地区で実施予定)。

【主な事業(取組み)】

- 1 国・県の行政機関と合同訓練を実施し、総合防災体制の確立を図ります。
- 2 津波災害に対するワークショップを実施します。

【事業費】

廃車両使用等手数料80千円(2台)+倒壊建物設置委託500千円+備品借上料688千円=1,268千円

【スケジュール】

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 4月下旬～ 開催地の決定 | 9月頃～ 事前ワークショップ(予定) |
| 6月初旬～ 国・県と訓練内容等検討 | 10月頃～ 各関係機関との最終調整 |
| 7月初旬～ 訓練会場の調整 | 11月6日 地震・津波防災訓練 |
| | 12月頃～ 事後ワークショップ(予定) |

新規

住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費

福祉課

住民税非課税世帯等に給付金を支給します

(1) 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付費

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	0	0	0	0	0	0
補正額	70,000	70,000	0	0	0	0
補正後	70,000	70,000	0	0	0	0

(2) 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事務費

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	0	0	0	0	0	0
補正額	916	916	0	0	0	0
補正後	916	916	0	0	0	0

【補正の理由】

国がコロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」として住民税非課税世帯等に対し、臨時特別給付金を支給することとしたため、それに伴う事業費を計上します。

【補正事業の概要】

1 支給対象世帯

- ①令和3年度の住民税課税世帯で、令和4年度に新たに非課税となった世帯
…≪申請不要≫
- ②令和4年1月以降の収入が住民税非課税相当の収入となった世帯（家計急変世帯）
…≪申請必要≫

2 支給額：10万円/世帯

3 対象数：700世帯

- ①650世帯（令和4年度に新たに住民税非課税）
- ②50世帯（令和4年1月以降家計急変）

4 事業費（国10/10）

- (1) 給付費：70,000千円
補助金：700世帯×@100千円
- (2) 事務費：916千円
事務費：需要費75千円、役務費341千円、委託料500千円
※委託料8,000千円（システム改修費）は予備費にて対応

【スケジュール】

- 6月上旬 課税状況確定
- 6月下旬 振込先等の確認書発送
- 7月下旬 振込開始（年内に支給）

障害者日常生活用具給付等事業費

福祉課

呼吸器機能に障がいのある人の非常用電源装置等の購入費用を助成します

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	12,540	6,270	3,135	0	0	3,135
補正額	4,480	2,240	1,120	0	0	1,120
補正後	17,020	8,510	4,255	0	0	4,255

【補正の理由】

呼吸器機能に障がいがあり、日常的に電気式の医療機器を使用している人を対象に、災害等の非常時用の自家発電機及び外部バッテリー購入費用を給付の対象種目に追加します。

【補正事業の概要】

1 給付対象者 (以下の条件をいずれも満たす人)

①呼吸器機能障害3級以上または同程度の身体障害者であって、必要と認められる人

※参考 呼吸器機能障害の手帳所持者:28人(令和4年3月31日現在)

②日常的に電気式の医療機器を使用している人

2 事業費(国1/2、県1/4、市1/4)

・内訳(対象種目のカッコ内は耐用年数)

給付対象種目	給付上限額	事業費
発電機(10年)	110千円(10年間で1回まで)	110千円×28人=3,080千円
外部バッテリー(5年)	50千円(5年間で1回まで)	50千円×28人=1,400千円



発電機(イメージ)

生活困窮者自立支援金支給事業費

福祉課

新型コロナウイルスの影響を受けた困窮世帯に支援金を支給します

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	544	0	544	0	0	0
補正額	3,725	0	3,725	0	0	0
補正後	4,269	0	4,269	0	0	0

【補正の理由】

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金について、申請期限が8月末まで延長されることに伴い補正します(当初予算編成時の申請期限は令和4年3月末)。

【補正事業の概要】

1 支給対象:①総合支援資金の再貸付が終了した者又は不決定を受けた者

②緊急小口資金と総合支援資金(初回)のいずれの貸付も受けた者

(収入・資産に上限有、求職活動要件有)

2 支給期間:3か月(さらに3か月の再支給が可能)

3 支給額:単身世帯:60千円/月、2人世帯:80千円/月、3人以上世帯:100千円/月

4 財 源:新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金(補助率10/10)

5 事業費

支給費:(単身世帯60千円×4)+(2人世帯80千円×1)+(3人以上世帯100千円×3)=620千円/月

620千円/月×6月=3,720千円

事務費:振込手数料5千円

子育て世帯生活支援特別給付金を支給します

(1) 子育て世帯生活支援特別給付金給付費（低所得世帯） (単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	0	0	0	0	0	0
補正額	67,500	67,500	0	0	0	0
補正後	67,500	67,500	0	0	0	0

(2) 子育て世帯生活支援特別給付金給付事務費（低所得世帯） (単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	0	0	0	0	0	0
補正額	515	515	0	0	0	0
補正後	515	515	0	0	0	0

【補正の理由】

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行うため、国が子育て世帯生活支援特別給付金を支給することに伴い、その事業費及び事務費を計上します。

【補正事業の概要】

1 支給対象者

- ① 児童扶養手当受給者等（低所得のひとり親世帯） …＜申請不要＞
- ② ①以外で令和4年度分住民税が非課税の子育て世帯 …＜申請不要＞
- ③ 直近で収入が減少した世帯等 …＜申請必要＞

2 支給額 児童1人当たり一律5万円
 (18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童(障害児の場合は20歳未満))

3 対象者数 (①+②+③)
 ・低所得のひとり親世帯 400世帯 児童650人
 ・ひとり親世帯以外の低所得世帯 400世帯 児童700人

4 事業費 (国10/10)

- (1) 給付費 (①+②+③)
 ・低所得のひとり親世帯 650人 × @50千円 = 32,500千円
 ・ひとり親世帯以外の低所得世帯 700人 × @50千円 = 35,000千円
- (2) 事務費
- | | |
|-----------------|-------|
| 需用費（消耗品費、印刷製本費） | 212千円 |
| 役務費（通信運搬費、手数料） | 303千円 |
| 合計 | 515千円 |

※委託料4,100千円(システム改修費)及び印刷製本費100千円(窓あき封筒代)は予備費にて対応

【スケジュール (予定)】

- ①、②は6月下旬以降に支給予定
- ③直近で収入が減少した世帯等は、7月以降随時支給予定

新型コロナウイルスワクチンの4回目接種を実施します

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	78,446	78,446	0	0	0	0
補正額	19,795	19,795	0	0	0	0
補正後	98,241	98,241	0	0	0	0

(2) 新型コロナウイルスワクチン接種事業費

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	88,048	88,048	0	0	0	0
補正額	26,690	26,690	0	0	0	0
補正後	114,738	114,738	0	0	0	0

【補正の理由】

新型コロナウイルスワクチンの4回目接種について、国から接種体制の準備を進めるよう通知があったことから、3回目接種の接種状況を踏まえ精査した上で、4回目接種の事業費を増額します。

【補正事業の概要】

- 1 接種間隔 3回目接種から少なくとも5か月以上空ける
- 2 対象者 ①60歳以上の者
②18～60歳未満で基礎疾患を有する者そのほか重症化リスクが高いと医師が認める者
- 3 対象者数 19,500人を想定（高齢者の接種率90%と想定）
- 4 接種方法 個別接種を中心とし、接種状況に応じて集団接種も実施します。
- 5 事業費

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業（補助率10/10）

新型コロナウイルスワクチン4回目接種の実施に向け、体制整備に要する費用を計上しています。

<主な内容>

- ・接種実施体制及び相談体制の確保（コールセンターの設置、Web支援等）
- ・接種券の発送準備等（接種券印刷、システム改修等）

<内訳>

需用費	1,407千円
役務費	△9,156千円
委託料	25,179千円
使用料	2,365千円
合 計	19,795千円

(2) 新型コロナウイルスワクチン接種事業（補助率10/10）

追加接種の集団接種に従事する医療従事者等及び個別接種分の費用を計上しています。

<主な内容>

- ・2,277円/回×接種実施回数+時間外・休日加算分
- ※時間外・休日の接種費用について被接種者1人当たり2,277円に診療報酬上の時間外加算相当分の加算を行う。

時間外加算：803円/回、休日加算：2,343円/回

<内訳>

報償費	△9,829千円（集団接種実施に係る費用）
委託料	36,519千円（個別接種実施分、看護師派遣等）
合 計	26,690千円

【スケジュール】

- ～5月末頃：接種券の印刷・発送準備等
- 6月以降：接種券発送、その後接種開始(予定)

食と器の出逢い事業補助金

飲食提供用の常滑焼購入費を補助します

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	陶業陶芸基金	一般財源
補正前	2,000	0	0	0	2,000	0
補正額	5,000	0	0	0	5,000	0
補正後	7,000	0	0	0	7,000	0

【補正の理由】

過去の実績から当初予算を2,000千円としましたが、補助上限額を10万円から20万円に増額したこと、補助率を1/2から2/3へ引き上げたこと、2回目以降の申請が可能になったことに加え、新聞やテレビなどのメディアを通じた報道や複数の新規事業者の開業時期と重なったことで申請件数が増加し、5月時点で申請額が当初予算額に概ね達し、今後のニーズも見込まれるため増額します。

【補正事業の概要】

常滑焼の器で飲食を提供することで観光客へのおもてなしに加え、観光消費額の増額を目指し市内産の焼き物(食器類)の購入に必要な経費を補助します(同一年度中に1事業者1回まで)。

補助1回目の事業者：補助率2/3以内(上限200千円)

補助2回目以降の事業者：補助率1/2以内(上限200千円)

【事業費】

200千円(上限)×25事業者=5,000千円

【令和4年度実績(5月6日時点)】

申請件数：13件 申請額：1,956千円

※申請検討中の件数：15件

新規 観光戦略プラン事業費

名鉄キャンペーンを活用し常滑観光をPRします

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ふるさと基金	一般財源
補正前	12,521	0	0	0	5,830	6,691
補正額	2,000	0	0	0	0	2,000
補正後	14,521	0	0	0	5,830	8,691

【補正事業の概要・理由】

名古屋鉄道(株)から、大規模な常滑観光PRキャンペーンを実施したいという提案を急ぎ受けました。内容はポスター作成・掲出、テレビCM作成・放映、新聞広告、特設ホームページでの宣伝等です。実施の条件は同時展開する特典クーポン付き切符のPRリーフレット作成(市内店舗の調整等含む)を市側が行う事です。『観光戦略プラン2022』アクションプラン「PUSH型プロモーション」として「観光地とこなめ」の魅力を広く発信する絶好のチャンスであるため、当該条件となっている事業を観光協会へ委託することとし、予算を計上します。

【事業費】

・業務委託費

リーフレットデザイン(A3二つ折り4Pカラー)935千円+リーフレット印刷(50,000部)715千円
+企画・店舗調整220千円+取材調整・クーポン清算130千円=2,000千円

【スケジュール】

6月下旬 委託契約

9月下旬 キャンペーン開始

7月 店舗調整～取材撮影

12月下旬 キャンペーン終了～事業報告

8月 校正～印刷